

OpenRTM-aist (C++) - チケット

#	進捗率	トラッカー	ステータス	優先度	題名	作成者	担当者	更新日	カテゴリ	対象バージョン	期日
759	100	機能	終了	通常	OpenRTM-aist(C++)-ポート接続時の"dataport.publisher"階層の導入	匿名ユーザー		2009/07/06 18:09			
632	90	機能	終了	通常	OpenRTM-aist(C++)-v1.0.0 RC版のメモリーリーク調査	匿名ユーザー		2010/01/12 12:22			
1965	0	機能	新規	通常	【要望】 Configuration View の内容をconfファイル形式で保存したい。	匿名ユーザー		2015/07/01 09:30			
3881	100	機能	終了	通常	Manager::create_component()でdllを検索する機能をOFFにする機能	kanehiro	n-miyamoto	2017/02/22 16:55			
3880	0	機能	新規	通常	Manager::load_module()の戻り値の活用	kanehiro	n-ando	2017/05/07 08:03			
2143	0	機能	担当	通常	rtc.conf編集用ツール(GUI)の作成	kurihara	n-ando	2015/07/10 22:21			
2064	100	機能	終了	今すぐ	新しいOpenCV-RTC群をmsiに含める	kurihara	kurihara	2015/07/10 23:33			
2166	100	機能	終了	通常	InPortの構造を再検討する	kurihara		2015/07/10 22:22			
3262	100	機能	終了	通常	起動時にポート同士を接続する(非同プロセス)	n-ando	n-miyamoto	2018/09/13 09:33		RELEASE_1_2_0	
3263	100	機能	終了	通常	トピックベースのポート接続機能	n-ando	n-miyamoto	2018/09/13 09:33		RELEASE_1_2_0	
3265	100	機能	終了	通常	セキュアな通信機能	n-ando	n-miyamoto	2018/09/13 09:33		RELEASE_1_2_0	
3269	100	機能	終了	通常	共有メモリ型データポート接続機能	n-ando	n-miyamoto	2018/09/13 09:32		RELEASE_1_2_0	
3270	100	機能	終了	通常	コンポーネント操作関数セットの実装	n-ando	n-miyamoto	2018/09/13 09:32		RELEASE_1_2_0	
3271	100	機能	終了	通常	ネームサービス操作関数セットの実装	n-ando	n-miyamoto	2018/09/13 09:32		RELEASE_1_2_0	
3272	100	機能	終了	通常	名前ベースのコンポーネント指定方法の実装	n-ando	n-miyamoto	2018/09/13 09:32		RELEASE_1_2_0	
3273	100	機能	終了	通常	名前付けポリシー機能の拡張	n-ando	n-miyamoto	2018/09/13 09:32		RELEASE_1_2_0	
3274	100	機能	終了	通常	スレブマネージャの名前によるグルーピング	n-ando	n-miyamoto	2018/09/13 09:31		RELEASE_1_2_0	
3440	100	機能	終了	通常	起動時にコンポーネントをアクティベーションする機能(非同プロセス)	n-ando	n-miyamoto	2018/09/13 09:30			
3441	100	機能	終了	通常	サービスポートのダイレクト接続機能	n-ando	n-miyamoto	2018/09/13 09:30			
4119	100	機能	終了	通常	同一ポート間で二重接続をデフォルトで許可しないようにする、オプション指定で接続数等を設定する機能を追加する	n-ando	n-miyamoto	2018/09/13 09:31		RELEASE_1_2_0	
207	100	機能	終了	通常	データポートのデータに対するタイムスタンプ付与APIの追加	n-ando	n-ando	2010/01/10 00:01			

#	進捗率	トラッカー	ステータス	優先度	題名	作成者	担当者	更新日	カテゴリ	対象バージョン	期日
208	100	機能	終了	通常	ネームサービスに登録する名前のフォーマットに関する改良	n-and0	n-and0	2015/07/10 23:33			
233	100	機能	却下	通常	RTC関連オブジェクトのCORBAからの分離	n-and0	n-and0	2009/02/05 17:07			2008/11/07
234	100	機能	却下	通常	RTCのdoil::corba対応のためのサーバントクラスの実装	n-and0	n-and0	2009/02/05 17:08			2008/11/07
337	100	機能	終了	通常	非同期関数呼び出しフレームワークを実装する	n-and0	n-and0	2009/02/06 18:10			2009/02/06
342	100	機能	終了	通常	モジュールのpreload処理をactivateManagerの前に持ってくる	n-and0	n-and0	2009/01/20 19:10			
367	100	機能	終了	通常	coilに時間計測のためのクラスを導入	n-and0	n-and0	2009/02/03 17:17			
372	100	機能	終了	通常	ログ出力機能の見直し	n-and0	n-and0	2009/03/02 09:18			2009/02/06
374	100	機能	終了	通常	createComponentの引数にIDを渡せるようにする	n-and0	n-and0	2009/02/07 17:48			2009/02/09
1052	100	機能	終了	通常	DataPortのPull型のConsumer/Provider/Connectorの実装	n-and0	n-and0	2010/02/19 10:44			
1055	100	機能	終了	通常	複数NICを持つノードのCORBAオブジェクトのIORの問題	n-and0	n-and0	2010/01/13 16:28			
1456	100	機能	終了	通常	データポートの型名をIFR IDに変更する (ver.1.1)	n-and0	n-and0	2015/07/10 23:33			
1975	100	機能	終了	通常	ログの時刻をミリ秒、マイクロ秒まで表示できるようにする	n-and0	n-and0	2010/12/31 04:24			
2015	100	機能	終了	高め	ComponentAction listener の追加	n-and0	n-and0	2011/02/16 06:45			
2038	100	機能	終了	通常	SdoServiceAdminクラスの導入	n-and0	n-and0	2011/02/23 09:03			
2047	100	機能	終了	通常	PortConnectListenerの実装	n-and0	n-and0	2011/02/23 09:09			
2092	100	機能	終了	通常	Debianパッケージ作成の仕組みをソースに組み込む	n-and0	n-and0	2015/07/10 23:33			
2093	100	機能	終了	通常	RPMパッケージ作成の仕組みをソースに組み込む	n-and0	n-and0	2015/07/10 23:33			
2107	100	機能	終了	通常	get_component_profile()からm_propertiesの値を取得できるようにしたい	n-and0	n-and0	2015/07/10 23:33			
2159	100	機能	終了	通常	rtm-namingですすでにNSが起動している場合は、再起動するかどうかユーザに尋ねる	n-and0	n-and0	2015/07/10 23:34			
2196	100	機能	終了	通常	プライベートネットワーク内のRTCに外からポートフォワーディング等をつかってアクセスできるようオブジェクトリファレンスを書きかえる方法について検討する	n-and0	n-and0	2013/04/15 17:46			
2333	100	機能	終了	通常	coil::Factoryに生成したオブジェクトを管理する機能を追加する。	n-and0	n-and0	2012/01/31 00:28			
2337	100	機能	終了	通常	RTCに継承されるプロパティ inherit_prop と取扱方法の変更、DefaultConfigurationの変更	n-and0	n-and0	2012/02/06 15:18			
2345	100	機能	終了	通常	RTOBJECTSTATEMACHINEの実装	n-and0	n-and0	2012/02/04 02:28			
2346	100	機能	終了	通常	ExecutionContextWorkerの実装	n-and0	n-and0	2012/02/04 02:32			
2349	100	機能	終了	通常	RTOBJECT_IMPL::initialize() 内のECの作成方法の修正	n-and0	n-and0	2012/02/04 03:58			
2358	100	機能	終了	通常	LoggerでClockManagerを使用できるように修正する	n-and0	n-and0	2012/02/07 11:59			
321	100	機能	終了	通常	複合コンポーネントの作成 (DataFlow型)	n-and0	n-and0	2015/07/03 14:53			

#	進捗率	トラッカー	ステータス	優先度	題名	作成者	担当者	更新日	カテゴリ	対象バージョン	期日
3223	100	機能	終了	通常	初期化時にポートの接続やアクティベーションをrtc.confで指定し実行できるようにする	n-ando	n-ando	2015/11/20 09:36		RELEASE_1_1_1	
3653	100	機能	終了	通常	[FSM4RTC] HRTMのラッパーライブラリを作成する。	n-ando	n-ando	2017/02/12 09:16		RELENG_2_0	
3660	100	機能	終了	通常	_REentrantが既に定義されている	n-ando	n-ando	2016/10/13 16:16		RELENG_1_2	
3680	100	機能	終了	通常	[FSM4RTC] FSM関連のリスナクラスを作成する。	n-ando	n-ando	2017/02/12 09:17		RELENG_2_0	
3681	100	機能	終了	通常	[FSM4RTC] FSMリスナをset/removeする関数等をRTObjectに追加する。	n-ando	n-ando	2017/02/12 09:15		RELENG_2_0	
3688	100	機能	終了	通常	[FSM4RTC] データポートのPortProfile/ConnectorProfileのプロパティ拡張作業	n-ando	n-ando	2017/02/12 09:16		RELENG_2_0	
3871	100	機能	終了	通常	[FSM4RTC] データポートのタイムスタンプ打刻機能	n-ando	n-ando	2017/02/12 09:17			
341	80	機能	終了	通常	RTCの内部から状態を遷移させる方法を提供する	n-ando	n-ando	2015/07/10 23:33			
232	70	機能	却下	通常	doil (Distributed Object Infrastructure Layer) の導入	n-ando	n-ando	2015/06/05 14:25			2008/10/31
3224	50	機能	解決	通常	同一プロセスのコンポーネント間のデータポート接続で、データ転送をダイレクトに行うようにする	n-ando	n-ando	2015/07/23 08:57		RELEASE_1_2_0	
3683	50	機能	終了	通常	[FSM4RTC] 静的FSMフレームワークの実装	n-ando	n-ando	2017/02/12 09:15		RELENG_2_0	
3591	30	機能	新規	通常	[FSM4RTC] ComponentObserver.idl の実装を作成する。	n-ando	n-ando	2016/10/06 15:27		RELENG_2_0	
3593	30	機能	新規	通常	[FSM4RTC] ExtendedFsmService.idlの実装を作成する	n-ando	n-ando	2016/10/06 15:26		RELENG_2_0	
324	0	機能	新規	低め	Configurationに関するユーザAPIの軽微な改良	n-ando	n-ando	2015/07/01 09:35			
1428	0	機能	新規	通常	raw_tcp の実装	n-ando	n-ando	2015/07/01 09:31			
3075	0	機能	担当	通常	2つの別マシン上のリアルタイム実行コンテキストを同期させる機構を考える	n-ando	n-ando	2015/07/14 08:44			
3264	0	機能	新規	通常	ダイレクトデータポート接続機能	n-ando	n-ando	2016/02/15 13:16		RELEASE_1_2_0	
3266	0	機能	新規	通常	OpenRTM Windowsインストーラへのライセンスキーによる認証機能	n-ando	n-ando	2015/07/23 09:00		RELENG_1_2	
3267	0	機能	新規	通常	OpenRTM Linuxインストーラへのライセンスキーによる認証機能	n-ando	n-ando	2015/07/23 09:00		RELENG_1_2	
3268	0	機能	新規	通常	rtcd起動時の認証機能	n-ando	n-ando	2015/07/23 09:01		RELENG_1_2	
3275	0	機能	新規	通常	ブロードキャストによりマネージャの存在の周知と相互把握	n-ando	n-ando	2015/07/23 09:03		RELENG_1_2	

#	進捗率	トラッカー	ステータス	優先度	題名	作成者	担当者	更新日	カテゴリ	対象バージョン	期日
3344	0	機能	新規	通常	ログメッセージをカラーにする	n-ando	n-ando	2017/11/30 17:43		RELENG_1_2	
3590	0	機能	新規	通常	[FSM4RTC] FSM4RTCのIDLファイルを追加する	n-ando	n-ando	2016/09/01 10:50		RELENG_2_0	
3682	0	機能	担当	通常	[FSM4RTC] ComponentObserver のテスト、サンプルプログラムを作成する	n-ando	n-ando	2016/10/27 11:43		RELENG_2_0	
3684	0	機能	新規	通常	[FSM4RTC] 動的FSMフレームワークの実装	n-ando	n-ando	2016/10/27 11:45		RELENG_2_0	
3685	0	機能	新規	通常	[FSM4RTC] 同期型DataPortの実装	n-ando	n-ando	2016/10/27 11:46		RELENG_2_0	
3686	0	機能	新規	通常	[FSM4RTC] 同期型DataPortを利用したサンプルの作成	n-ando	n-ando	2016/10/27 11:46		RELENG_2_0	
3687	0	機能	新規	通常	[FSM4RTC] PortStatusの変更	n-ando	n-ando	2016/10/27 11:47		RELENG_2_0	
3689	0	機能	新規	通常	[FSM4RTC] データ入力ポートInPortのマルチタイプ入力・マルチバッファ化	n-ando	n-ando	2016/10/27 11:48		RELENG_2_0	
3690	0	機能	新規	通常	[FSM4RTC] 多階層複合化対応実行コンテキストの実装	n-ando	n-ando	2016/10/27 11:48		RELENG_2_0	
3691	0	機能	新規	通常	[FSM4RTC] 多階層複合化対応実行コンテキストを使用したサンプルの実装	n-ando	n-ando	2016/10/27 11:49		RELENG_2_0	
3692	0	機能	新規	通常	[FSM4RTC] テストの実装	n-ando	n-ando	2016/10/27 11:50		RELENG_2_0	
3711	0	機能	新規	通常	ECにCPU affinityを設定する機能を追加する。	n-ando	n-ando	2016/11/17 17:28		RELENG_1_2	
4028	0	機能	解決	通常	モジュールロード時のエラーを取得できるようにする。	n-ando	n-ando	2017/09/08 14:22		RELENG_1_2	
4402	0	機能	新規	通常	coilにNICのアドレスが変更されたことを通知するクラスを作成	n-ando	n-ando	2017/12/29 15:43		RELENG_1_2	
323	100	機能	終了	通常	PortのユーザAPIの軽微な改良	n-ando	kurihara	2010/03/04 10:36			
322	100	機能	終了	通常	ManagerのCORBA化	n-ando		2010/02/17 17:11			
530	100	機能	終了	通常	メモリリークチェックのためのテストの作成	n-ando		2009/05/18 13:53			
1048	100	機能	終了	通常	ON_CONNECT/ON_DISCONNECTコールバックのテスト	n-ando		2010/03/04 11:53			
1607	100	機能	終了	通常	manager.modules.preload オプションで初期化関数を渡せるようにする	n-ando		2015/07/10 23:33			
1871	100	機能	終了	通常	Version.txt の導入	n-ando		2011/04/29 19:35			
2052	100	機能	終了	通常	ComponentObserverConsumerの実装	n-ando		2011/02/23 09:14			
2303	100	機能	終了	通常	LogicalTimeTriggeredExecutionContext.idlを定義・追加	n-ando		2012/02/07 11:32			
2304	100	機能	終了	通常	LogicalTimeTriggeredExecutionContextを実装	n-ando		2012/02/09 10:20			

#	進捗率	トラッカー	ステータス	優先度	題名	作成者	担当者	更新日	カテゴリ	対象バージョン	期日
2311	100	機能	終了	通常	どのコンポーネント個別confファイルを読んだか(&できれば内容も)」をRTC_DEBUG/TRACE_STRする	n-ando		2012/02/06 15:15			
2361	100	機能	終了	通常	logger.clock_type	n-ando		2012/02/07 11:59			
2369	100	機能	終了	通常	rtm-configオプション追加	n-ando		2012/02/22 12:44			
2418	100	機能	終了	通常	ECからRTCコールバック呼び出しを参照からサーバントにすることで効率化する	n-ando		2012/05/07 11:19			
3242	50	機能	新規	通常	Direct型のデータポートにコールバック機能を実装する	n-ando		2015/07/23 08:57		RELEASE_1_2_0	
326	0	機能	終了	通常	configureで各種パッケージ作成をサポートする	n-ando		2009/04/14 09:11			
2305	0	機能	却下	通常	LogicalTimeLocalServiceを実装	n-ando		2012/02/09 10:20			
2306	0	機能	却下	通常	coil::gettimeofdayをLocalServiceのTime対応にする	n-ando		2012/02/09 10:19			
4512	0	機能	新規	通常	ComponentObserverからデータポートの入出力を通知するイベントを発行する	n-ando		2018/04/09 13:47			
1622	0	機能	新規	通常	DataPort のsubscription type その他を、confファイルから指定できるようにする	n-ando		2015/07/01 09:30			
2520	0	機能	新規	通常	タイムスタンプを自動で押すかどうかコンフィギュレーションで設定できるようにする	n-ando		2015/07/01 09:28			
2705	0	機能	新規	通常	実行時に変更されたコンフィギュレーションパラメータをファイルに保存し永続化する方法を検討	n-ando		2015/07/01 09:28			
3345	0	機能	新規	通常	IPの自動推定周りの修正	n-ando		2015/10/20 11:55			
3432	0	機能	新規	通常	ECスレッドを実行するCPUを固定する機能の実装	n-ando		2016/01/18 12:25		RELEASE_1_2_0	
3568	0	機能	新規	通常	OutPort::properties へのデータ値 export をオプション化する	n-ando		2016/06/04 10:21			
3572	0	機能	新規	通常	ポートの接続数 (Connector)の数が0かどうかを判断する関数	n-ando		2016/06/20 17:51			
3592	0	機能	新規	通常	[FSM4RTC] DataPort.idlの実装を作成する	n-ando		2016/09/01 10:51		RELENG_2_0	
3837	0	機能	新規	通常	プロセスグループ情報をRTCprofile.properties.process_group: に保存するようにする	n-ando		2017/01/18 14:01			
4113	0	機能	新規	通常	ポートのプロファイルからOutPortのデータを取得する機能をデフォルトでOFFにし、configファイルでONにできるようにする。	n-ando		2017/06/07 14:01			
4114	0	機能	新規	通常	rtm.pyでワンショットでOutPortのデータを取得する効率の良い方法を考える。	n-ando		2017/06/07 14:02			
4395	0	機能	新規	通常	イベント出力ポートの検討	n-ando		2017/12/15 10:25			
4401	0	機能	新規	通常	omniORBにIPアドレス変更時にオブジェクトリファレンスを動的に変更する機能を追加する	n-ando		2017/12/29 15:31			
4542	0	機能	新規	通常	rtc.confとcomponent.confの明確な切り分け	n-ando		2018/05/26 10:05			
4650	0	機能	新規	通常	CSPポートを実装する	n-ando		2019/01/08 22:06			
3656	100	機能	終了	通常	RTC生成時に指定した実行コンテキストが存在しなかった場合にデフォルトの実行コンテキストを生成する	n-miyamoto	n-miyamoto	2017/08/30 12:17			2016/10/31
4127	100	機能	終了	通常	RTCのプロパティにマネージャ名を設定する	n-miyamoto	n-miyamoto	2018/09/13 09:30		RELEASE_1_2_0	

#	進捗率	トラッカー	ステータス	優先度	題名	作成者	担当者	更新日	カテゴリ	対象バージョン	期日
4176	100	機能	終了	通常	omniidl shortcutの利用	n-miyamoto	n-miyamoto	2018/09/13 09:29			
4197	100	機能	解決	通常	Windows環境の時間計測の精度改善	n-miyamoto	n-miyamoto	2017/12/26 17:21			
4428	100	機能	終了	通常	direct接続Pull型の実装	n-miyamoto	n-miyamoto	2018/09/13 09:26			
4507	100	機能	終了	通常	一度rtcprofでプロファイルの取得に失敗したモジュールは、次にgetLoadableModulesが呼ばれた時にはプロファイルの取得を行わないようにする	n-miyamoto	n-miyamoto	2018/09/13 09:24		RELEASE_1_2_0	
4497	80	機能	担当	通常	モジュール探索時に、指定したパス以下のディレクトリに存在するファイルを探索するようにする	n-miyamoto	n-miyamoto	2018/03/26 19:01			
4174	0	機能	新規	通常	VxWorks用coilのTime.hの改善	n-miyamoto	n-miyamoto	2017/09/01 20:08			
4029	0	機能	新規	通常	マネージャとORBの初期化、終了処理を別々に実行できるようにする	n-miyamoto		2017/04/24 21:17			
4522	0	機能	新規	低め	updateConnectorsを実行するかrtc.confで設定できるようにしてほしい	n-miyamoto		2018/04/25 16:15			
3442	100	機能	終了	通常	rtm-namingをomniORB4.2に対応させる	n.kawauchi	n.kawauchi	2016/08/09 15:06		RELENG_1_1	
3889	100	機能	終了	通常	OpenRTMConfig.cmakeでrtmCameraとrtmManipulatorもリンクライブラリに加える	n.kawauchi	n.kawauchi	2017/08/30 11:44		RELEASE_1_2_0	
2085	0	機能	担当	通常	複合RTC作成、子RTC削除時に、子RTCの増減がオブザーバで通知されない	ta	kurihara	2015/07/01 09:30			